

浜岡5号機 主要変圧器からの油漏れについて（続報）

平成18年1月16日

発生号機	5号機（定格熱出力一定運転中） ：改良型沸騰水型、定格電気出力138万キロワット
発生年月日	平成18年1月13日
発生時の状況	<p>平成18年1月13日に、パトロール中の当社社員が、屋外に設置された主要変圧器*の下部に油が漏れていることを発見しました。</p> <p>現場の状況について確認したところ、午前11時20分頃に主要変圧器で昇圧された電気の取り出し口付近の接続部から、油がしみ出ていることを確認しました。</p> <p>この油は主要変圧器の絶縁等の目的で封入されているものですが、変圧器内の油量は十分確保されており、プラントの運転上問題となることはありません。</p> <p>しみ出した油は拭き取りを行うとともに、油漏れを止めるための措置を施します。なお、1月16日から開始予定の第1回定期点検で原因の調査および修理を実施します。</p> <p>なお、しみ出た油に放射能は含まれておらず、本事象による外部への放射能の影響はありません。</p>
原因	第1回定期点検の中で調査してまいります。
お知らせ基準	運転情報「表2-12」に該当します。

※ 発電機で発生した電気の電圧（約2万ボルト）を送電電圧である約50万ボルトまで昇圧する設備です。

[（平成18年1月13日お知らせ済み）](#)

その後の状況	漏えい防止剤の塗布を実施し、1月13日午後11時20分に、油漏れが止まったことを確認しました。
--------	---

以上

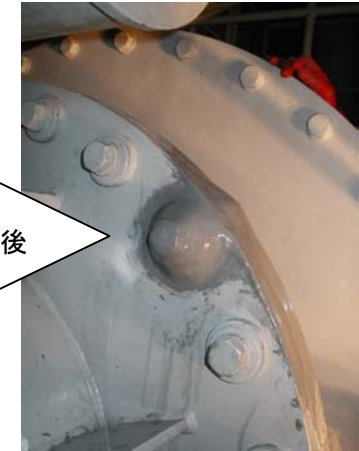


主要変圧器全体写真



油がしみ出している箇所

漏えい防止剤による措置後



5号発電機より
(約2万ボルト)

